



# 12

通巻 第2715号  
2015年9月25日発行

1960年創立  
昭和35年2月5日



第2510地区  
重点課題

●2015-2016年度 IRテーマ  
世界へのプレゼントになろう  
2015-16年度IR会長  
K. R. ラビンドラン

- ①クラブ戦略計画への支援
- ②新会員のフォロー支援
- ③クラブサポート強化

●本日 9月25日 金のプログラム

◎ガバナー公式訪問  
2015-16年度国際ロータリー第2510地区  
嵯峨 義輝 ガバナー(岩見沢RC)

●来週10月4日 日のプログラム

◎「地区大会」  
まなみーる「岩見沢市民会館」・イベントホール赤れんが

●再来週 10月9日 金のプログラム

◎「図書館ってなんだろう？」

石塚司書

●第11回例会報告

## 小樽銭函RC創立40周年記念式典・祝賀会

点鐘16:00～ 場所 グランドパーク小樽5F



### 小樽銭函ロータリークラブ 創立40周年おめでとうございます

小樽南RC 会長 廣部 隆夫

小樽銭函ロータリークラブ創立40周年にちなみ、銭函クラブ新設の経緯を、小樽南ロータリークラブ20年史より一部抜粋しました。

銭函クラブ創立に先立つこと3年、昭和47年に、当時の小樽RC、小樽南RCの両RCが相はかり、銭函に新しいクラブを設立することが可能かどうかを協議するため特別委員会を設け検討したが、時期尚早との結論を出した。しかし、その後、銭函地区への企業の進出が相次ぎ、将来に亘り発展の可能性が大であると判断し、昭和50年7月15日両クラブで設立準備委員会を発足させた。次いでR.I. 第351地区ガバナー青木一雄より小樽南RCの太田秀夫会員が特別代表に委嘱され、新クラブのKey menとして湊頭（小樽RC会員、北海道薬科大学学長）をはじめ4名を選び、新設への具体的活動を展開した。8月13日に太田特別代表よりR.I. 本部に拡大調査報告を提出、8月24日に会員予定者22名を獲得、8月29日、小樽南RCの臨時総会において、星置川より張碓トンネルまでの区域境界の譲渡を決議。R.I. より承認申請書類の到着の電報が届いた9月18日、例会場のホテルシーサイドにおいて創立総会を開催、ここに小樽銭函仮ロータリークラブが発足した。チャーターメンバーは23名、会長は湊頭、幹事は山岡清二。10月31日R.I. より青木ガバナーに電報にて10月21日付にてR.I. に加盟承認された旨通知あり。翌昭和51年5月30日銭函市民センターにおいて盛大な国際ロータリー加盟認証状伝達式が挙行された。

入会年度からみますと、私共のクラブの在籍会員のうち、4名の方が当時の新設活動を実際に目にしておられるはずです。



## 小樽銭函RC創立40周年記念祝賀会スナップ写真



## 9/16・17 姉妹友好クラブ 酒田ロータリークラブ訪問



### 酒田ロータリークラブ会長 柴田 浩様



「至れり尽くせりのおもてなし」有難うございました。会長以下 貴会員の皆さんの暖かく行き届いたおもてなしに心も腹もパンパンに満たされた2日間でした。この喜びと感激はうちのクラブの入会暦の新しい会員にこそ 味わって貰い身体にしみこんでもらわなければならない、貴重な体験と胸に手をあてがいがら帰ってきました。

貴クラブの週報で、会長の並々ならぬ改革への意欲と情熱を感じながら訪問しましたが、太鼓の演舞で会長のパワーの源泉を感じ取ることも出来ました。改革には痛みが伴うものですが、持ち前のパワーとパッションでやりぬくことでしょう。

酒田での饗宴は終わりました。これからは、ネット等を通して 情報の交換やら、相互学習等姉妹提携の醍醐味を十分味わわせて頂くつもりです。どうか宜しくお願いいたします。

本当に有難うございました。クラブの皆さんに宜しくお伝え下さい。

小樽南RC 盟約時会長 見 延 庄三郎

### ■メーキャップ受付■

・9/18(金)分 澁谷 繁男氏、舩山 秀樹氏、澤田 忠宏氏、星野 昭雄氏、宮本 孝雄氏 (小樽RC)